

2022年度博修士会 創立70周年記念総会・学術講演会

2022年度の博修士会総会・学術講演会は創立70周年記念大会となった。当年度は関西大学の大学昇格100年に当たり、関西大学校友会主催の「関西大学フェスティバル in 関西」の日程にも合わせて10月8日(土)に開催した(関西大学千里山キャンパス、第2学舎2号館C507教室)。本会には芝井敬司理事長、前田裕学長、田中義信校友会会長、藤田高夫副学長、山本秀樹副学長、小谷寛子女子秀麗会会長の方々が来賓として出席いただいた。

総会では物故者に黙とうを捧げ、今回もコロナ禍のもとの開催であり、感染予防とソーシャル・ディスタンスを徹底し、学歌を参加者一同でCD音声にて傾聴した。その後、芝井理事長、前田学長、田中校友会会長からご挨拶を頂戴し、総会の議事に移った。北嶋会長の議事進行のもとで、2021年度事業報告、収支決算報告および次年度予算ならびに役員改選を含む全ての議案が承認された。また、博修士会創立70周年記念事業についても適宜説明され、合意や確認が得られた。

学術講演会は、70周年を記念し芝井理事長と文

学部の米田文孝教授による二部構成とした。芝井理事長には、「大学昇格100年を迎えた関西大学— 本学の学是“学の実化”を現代社会に問う—」を講演していただいた。芝井学長は、当時の山岡順太郎総理事が提唱した「学の実化」(学理と実際の調和)の要諦を提示され、それを今日において具現化し、「これからの関西大学が目指すもの」を説明された。

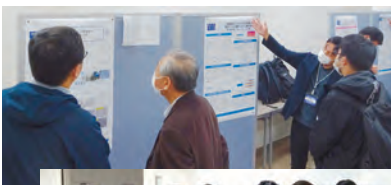
米田先生からは、「高松塚古墳発掘50周年を迎えて」(~壁画と被葬者の迷宮を中心に~)と題する講演をいただいた。米田先生、そして関西大学の擁する豊富な研究蓄積や経験、史料をもとにした、まさに高松塚古墳発掘にまつわる包括的な講演であった。参加者全員が古代ロマンに浸るひとときを味わうことができた。

今回も会員懇親会を開催することができなかった。次期開催では、皆様と和気藹々と懇談できることを祈念しています。(博修士会 広報部)



博修士会創立70周年記念企画 「院生選抜ポスター発表コンクール」

博修士会創立70周年の記念事業として、2022年11月26日(土)に千里山キャンパス尚文館301・302講義室で院生表彰制度の一環である「院生選抜ポスター発表コンクール」を院生協議会と共同開催しました。院生合同学術研究大会を担当する教務事務、企画する院生協議会の協力に加えて、学校法人関西大学並びに大学院教育職員のお力添えにより、無事に開催することができました。博修士会では、大学院生との交流・親睦ネットワークを構築し、院生も参加できる校友会組織を目指しています。発表にチャレンジした院生13名に感謝します。コンクールの模様は臨時会報に掲載しました。



博修士会「会章」の制定

博修士会では、創立70周年を迎えた今、会章を定めることになりました。関西大学校章、ロゴからヒントを得た会章1(フォーマル用)、ふくろう博士をシンボルとした会章2(カジュアル用)を提案し、総会で承認されました。ふくろうの顔は、構成会員すべての愛(ハート)によって成り立っています。永遠のシンボルとして輝き続けることを願っています。会章入りコースターを商品化していますので、ご希望の方はお問い合わせ下さい。



1 フォーマル用



2 カジュアル用

事務局便り

博修士会への連絡をスマホやパソコンから手軽に行えるように、2次元バーコード(QRコード)を作成し、学位記授与式と入学式に会報とともに配付いたしました。ご活用ください。

なお、連絡用2次元バーコードは修了生用と院生用の2種類あります。



(修了生用) <http://u0u1.net/Xeky>



(院生用) <http://urx.red/wskf>

お知らせ!

関西大学博修士会

検索



ホームページも見てください!

www2.kandai-koyukai.com/al/kandai-md/

博修士会会報 2023年号

2023年7月1日 発行

発行人 北嶋 弘一 編集人 篠塚 義弘

発行所 関西大学博修士会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
関西大学校友会事務局気付